

# JA 全農ちば 営農情報集

2025年  
2月



## 今月の情報

1. R7年度水稲種子消毒について
2. 園芸野菜 病害虫防除情報
3. 土壌診断のススメ
4. Z-GIS キャンペーン

## 今月の気象（気象庁1/30発表 1か月予報より）

期間の前半は、気温がかなり低くなる見込みです。

必要に応じて、被覆などを行い、寒さ対策をしましょう。

日照時間は長くなる予報のため、作物の生育管理には注意しましょう。

【気温】



【降水量】



【日照時間】



■:低い ■:平年並み ■:高い

注意とお願い

農薬登録内容は掲載時点の情報です。農薬を使用する際に必ず最新の登録内容をご確認ください。

# 水稻 種子消毒時の注意点について

## ～良質な米づくりは良質な育苗から～

JA全農ちば 営農支援部

### 1. はじめに

今年も水稻栽培に向けた準備の時期が到来します。イネばか苗病や細菌性の苗立枯病など種子伝染性の病害の発生を防ぐためには、薬剤による種子消毒を中心とした対策が必要不可欠のため、しっかりとした対策を実施しましょう。

### 2. 種子伝染性病害

種子伝染性病害とは種籾の周りや内部に侵入した病原菌が育苗箱中に発生する病害です。

#### (1) ばか苗病

- ・ 茎葉が徒長し、黄化する。(右写真左側が罹病株)
- ・ 根数は少なく、引き抜くとピンク色のカビが付着している。
- ・ 発病条件：密播、育苗期の高温・多湿



#### (2) もみ枯れ細菌病

- ・ 出芽時に発病すると細く湾曲して、アメ色に変色腐敗する。
- ・ 緑化期以降に発病すると、新葉がねじれ部分的に白化する。
- ・ 発病苗は、地際部が腐敗して新葉が抜けやすくなる。
- ・ 坪状に発生し、悪臭を放つ。
- ・ 発生条件：土壌の高pH、育苗期の高温・多湿



#### (3) 苗立枯細菌病

- ・ 初期症状は、展開中の第2葉の基部から白化する。
- ・ 後期症状は、水分不足でしおれたようになり、葉は赤褐色になって乾燥枯死する。
- ・ 発病苗は腐敗せずに抜けない。
- ・ 初めは坪状に発生し、その後帯状になる。
- ・ 発生条件：育苗期の高温・多湿



(写真) 上からばか苗病、もみ枯れ細菌病、苗立枯細菌病

### 3. 種子消毒の方法

種子消毒は効果の高い化学農薬（ヘルシードT・テクリードC）を使用しましょう。

#### (1) ヘルシードTフロアブル、テクリードCフロアブルを使った種子消毒

- ・ 希釈倍率：200倍、浸漬時間：24時間
- ・ 種子1kgに対して薬液2Lを用意し浸漬する。(容積比1:1以上 下表参照)
- ・ 浸漬時の水温は10～15℃を目安に実施する。極端な低温や高温は薬剤の効果不足・薬害と相まって発芽不良になりやすい。
- ・ 種子袋はゆすりながら薬液に浸す。浸漬中に種子を2、3回攪拌する。
- ・ 消毒後は、半日～1日程度陰干し（風乾）し薬剤付着率を高める。(ヘルシードTは必ず)

ポイント

表) 浸漬時の使用薬量と水量

希釈倍数	種もみ量	4kg	10kg	20kg	40kg
200倍	薬量	40ml	100ml	200ml	400ml
	水量	8L	20L	40L	80L

# 園芸野菜 病害虫防除情報

## 1. はじめに

2月は気温が平年より高く推移する予報が気象庁から発表されております。施設の温湿度管理、特に苗床では焼けや多湿に注意しましょう。また、今後アブラムシ・コナジラミ・アザミウマ類等が徐々に発生し始めますので、圃場の確認を行いましょう。

## 2. キュウリ — コナジラミ類・アザミウマ類

タバココナジラミはウリ類退緑黄化ウイルス（CCYV）を、ミナミキイロアザミウマはメロン黄化えそウイルス（MYSV）を媒介するなど、コナジラミ、アザミウマ類はウイルスを媒介する害虫です。害虫による直接的な被害と同時にこれらウイルス病の蔓延防止のためにも発生初期の防除を徹底しましょう。



葉に寄生するコナジラミ幼虫（左）と成虫（右）

アザミウマ成虫

### （1）耕種的・物理的防除

薬剤による防除のみに頼ると防除は不十分です。薬剤防除を行う前に**発生源となる周辺雑草の除去、施設への防虫ネット（0.4mmが好ましい）の設置**が重要な対策となります。また、**コナジラミ類は黄色**、**アザミウマ類は青色**の粘着板による発生予察に努めましょう。

### （2）薬剤防除

● キュウリ コナジラミ類・アザミウマ類 防除薬剤

対象害虫 ※1	IRAC コード	薬剤名	希釈倍数 ※2	使用時期	使用回数
コ	9B	コルト顆粒水和剤	4000	収穫前日 まで	3回以内
	4C	トランスフォームフロアブル	1000		2回以内
	15	マッチ乳剤	2000		3回以内
コ・ミナ	4A	ベストガード水溶剤	1000		3回以内
	コ・ア	6	アフーム乳剤		2000
		アグリメック	500		2回以内
28		ベネビア OD	2000		3回以内
30		グレーシア乳剤	2000		2回以内
ア	UN	プレオフロアブル	1000		2回以内

※1 コ：コナジラミ類、ア：アザミウマ類、ミナ：ミナミキイロアザミウマ

※2 登録のうち最大濃度を示す（例：1000～2000倍登録→1000）

### 3. イチゴ — アザミウマ類・ハダニ類

#### (1)アザミウマ類

ヒラズハナアザミウマは、イチゴの花や果実を吸汁し、変色や傷を引き起こす害虫です。湿度が高く温暖な環境を好むため、適切な換気や雑草除去で発生を抑えることが基本です。防虫ネットを使用して侵入を防ぐほか、スワルスキーカブリダニなど天敵を活用する生物的防除も効果的です。また、青色粘着トラップを設置することで飛来個体を捕らえ、発生状況をモニタリングできます。農薬を使用する場合は、スピノサド（IRAC：5）など登録薬剤をローテーションで使い、抵抗性の発生を防ぐことが重要です。これらを組み合わせ、健全で高品質なイチゴ栽培を実現しましょう。



#### (2)ハダニ類

ハダニ類はイチゴの葉裏で汁を吸い、葉を黄化・枯死させ、生育や収量に大きな被害を与えます。ハウス栽培イチゴでは、休眠性を有するナミハダニ、カンザワハダニとも2月頃から休眠から離脱します。2月下旬から発生が増加するので、初期防除を徹底しましょう。乾燥した環境で増えやすいため、湿度管理や適度な散水、換気を徹底することも基本的な予防策です。また、雑草や栽培残渣は発生源となるため、早めに除去することが重要です。生物的防除では、チリカブリダニやミヤコカブリダニといった天敵を活用することで効果的に抑制が可能です。発生が進行した場合には、抵抗性につかないようローテーションで農薬散布しましょう。



●イチゴ アザミウマ類 防除薬剤

IRACコード	薬剤名	希釈倍数※	使用時期	使用回数
4A	モスピラン顆粒水溶剤	2000	収穫前日まで	2回以内
5	スピノエース顆粒水和剤	5000		2回以内
	ディアナ SC	2500		2回以内
15	マッチ乳剤	1000		4回以内
28	ベネビア OD	2000		3回以内
30	グレーシア乳剤	2000		2回以内

●イチゴ ハダニ類 防除薬剤

IRACコード	薬剤名	希釈倍数※	使用時期	使用回数
6	コロマイト水和剤	2000	収穫前日まで	2回以内
20B	カネマイトフロアブル	1000		1回以内
25B	ダニコングフロアブル	3000		1回以内
33	ダニオーテフロアブル	2000		2回以内

※ 登録のうち最大濃度を示す（例：1000～2000倍登録→1000）

## 4. ニンジン（トンネル栽培） — ヒョウタンゾウムシ

ヒョウタンゾウムシの多くは圃場外から侵入し、畝内へ入ってきます。2024年9月にトクチオン細粒剤Fが適用拡大されました。マルチの隙間や土の塊の下に潜っていることが多い害虫です。トンネル除去前後の発生状況を確認しつつ、成虫防除として、トクチオン細粒剤Fまたはコテツフロアブルの散布を行いましょう。



### ● ニンジン ヒョウタンゾウムシ 防除薬剤

IRACコード	薬剤名	希釈倍数 ※	使用時期	使用回数	備考
1B	トクチオン細粒剤F	6kg/10a	収穫 21 日前	2 回以内	株元散布
13	コテツフロアブル	2000	収穫前日	2 回以内	成虫防除剤
22B	アクセルフロアブル	1000	収穫前日	3 回以内	成虫防除剤

※ 登録のうち最大濃度を示す（例：1000～2000 倍登録→1000）

## 5. ジャガイモ — 種いも消毒・圃場準備

### (1) 種いも準備

種いもが届いたらすぐに開封し、通気性の良い、高温にならない場所で保管しましょう。また、湿気がこもらないように、ビニールシート等を被せるのは避けましょう。

### (2) 種いも消毒

種いも切断と併せて行いましょう。種いもの切断は植付 1，2 日前に 40g を目安に、2～3 個の芽が残るように行いましょう。腐敗防止のため、切断後は日陰で切り口を乾かします。

#### ア. 浸漬処理の場合（種いも切断前に処理）

- ・アタッキン水和剤：40 倍液に 5～10 秒間種いも浸漬を行う。処理後は風通しの良い場所で乾燥させる。種いもを切断する場合は処理した薬剤が十分に乾いてから行う。

#### イ. 粉衣処理の場合（種いも切断後に処理）

- ・バリダシン粉剤 DL：種いも重量の 0.3% を粉衣する。（種いも 20kg なら 60g）  
切断した種いもは断面が乾いてから処理する。

### (3) 圃場防除薬剤

#### ア. 土壌消毒剤

【ポリ・ビニールで被覆し、十分な被覆期間を置く。クロルピクリン剤は被覆必須。】

- ・クロルピクリン：1 穴あたり 2～3 ml（圃場）
- ・ガスタード（バスアミド）微粒剤：20～30kg/10a・植付 21 日前まで

#### イ. 土壌処理殺菌剤

- ・フロンサイド粉剤：30～40kg/10a・植付前・全面土壌混和
- ・ネビジン粉剤：60kg/10a・植付時・全面土壌混和

# 土壌診断のススメ

## ～土壌診断結果をもとにした「土づくり」と「施肥」を始めましょう～

### 1. はじめに

作物は土壌中の養分が多すぎても、少なすぎても健康には育ちません。しかし、土壌の養分状態の良し悪しは見ていただけでは正確に分かりません。土壌診断は「土の健康診断」であり、今の土壌の養分状態を正確に把握することができます。

### 2. 土壌診断の活用方法

土壌診断には、「施肥コストの最適化」や「養分の欠乏症、過剰症を未然に防ぐ」などの様々な効果があります。しかし、土壌診断を最大限に活用するためには分析結果を正しく読み取り、適正な資材を適正な量だけ施用することが大切です。JA全農ちばでは分析データをもとにおすすめの資材等を記載した処方箋を作成しております。全農で取り扱いの肥料銘柄であれば資材指定も可能です。ぜひ適正施肥にご活用いただければと思います。

#### 【園芸用処方箋レイアウト】

＝土壌診断処方箋＝ 広域土壌分析センター千葉 分析担当者: 分析日: ○○○○/○○/○○ No. 1

JA名: ○○ 氏名: 全農 太郎 ほ場名: ○○

団体: 作物: ネギ、秋冬どり栽培 土壌:

①

分析値	pH	EC (mS/m)	アンモニア 態窒素	硝酸態 窒素	CEC	交換性陽イオン			陽イ 飽和度	石灰/苦土 (当量比)	苦土/加里 (当量比)	可給態 リン酸	リン吸	腐植
	石灰	苦土	加里	石灰	苦土	加里	石灰	苦土	加里	石灰	苦土	加里	石灰	苦土
分析値	5.8	11	—	2	15	186	28	58	60	4.8	1.1	111	—	4.1
基準値	下限	6.0	0	0		262	38	22	76	2.0	2.0	20		
	上限	6.5	30	5		394	75	110	131	6.0	6.0	100		
改良後推定値						266	50	58	86	3.8	2.0	111		

②

診断のコメント:

- ・pHが低下しているので注意してください。
- ・リン酸が過剰傾向です。次作では減肥を検討してください。
- ・苦土と石灰が不足傾向です。苦土肥料、石灰肥料を施用してください。

③

施肥と土壌改良の処方箋	施用量 kg/10a	有効成分量 (kg/10a)				
		N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	CaO	MgO
<b>施肥基準</b>		3	17	3		
<b>肥料 (基肥N, P, K量)</b>						
くみあいSCネギ専用047	20	2	3	1		
苦土重焼燐	10		4		2	0
<b>施肥量計</b>		<b>2</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>0</b>
<b>土壌改良資材 (土づくり)</b>						
マルチサポート2号	100					12
粒状苦土石灰	100				55	10
粒状セルカ	60				24	
<b>合計</b>		<b>2</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>81</b>	<b>22</b>

- ① 上段の「分析値」が土壌分析結果、中段の「基準値」は千葉県が定める指定した作物の基準値の上限と下限の範囲、下段の「改良後推定値」は③の土づくり資材を施用した後の土壌養分量の推定値になります。「分析値」が下限値よりも不足している場合は緑色、過剰な場合は赤色に色が変わります。
- ② 分析結果を可視化したグラフです。
- ③ 分析結果をもとにおすすめの基肥資材と土づくり資材を記載しております。

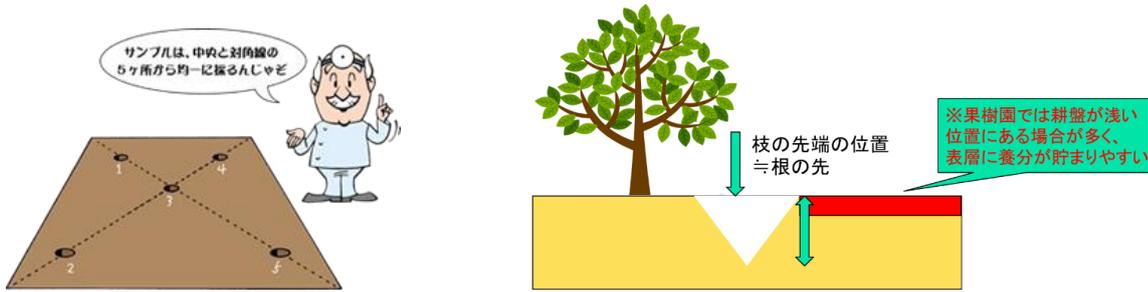
### 3. 土壌サンプルの採取方法

#### (1) 土の取る場所と時期

圃場内中央と対角線の5か所の地点から採ります。採取時期は収穫後、次作の作業に入る前に行います。

#### (2) 土の取り方

表土1～5cm程度を除いてから、深さ20cmぐらいまでの作土層を均一に移植ゴテで採ります。採取後は他地点の土壌と合わせて均一にします。**十分な乾燥後**に土壌診断用サンプル袋へと入れてください。(サンプル袋等は最寄りJAへお問い合わせください)  
 ※果樹園の土壌を採取する場合は枝の先端がある位置から土壌を採取してください。



### 4. こんな課題を持った農家の方も…

#### 【抑制トマトの処方箋】

=土壌診断処方箋=		広域土壌分析センター千葉		分析担当者:		分析日: ○○○○/○○/○○		No. 1						
JA名: ○○		氏名: 全農 太郎		ほ場名: ○○										
圃体:		作物: トマト、ハウス抑制栽培		土壌:										
	pH	EC (mS/m)	アンモニア態窒素	硝酸態窒素	CEC	交換性陽イオン		陽イオン飽和度	石灰/苦土(当量比)	苦土/加里(当量比)	可給態リン酸	リン酸	腐植	
						石灰	苦土	加里						
分析値	5.5	121	—	32	18	465	116	130	142	2.9	2.1	488	—	1.5
下限	6.0	0		0		285	41	24	72	2.0	2.0	20		
基準値						428	82	120	124	6.0	6.0	100		
上限	6.5	30		5		465	116	130	142	2.9	2.1	488		
改良後推定値														

施肥と土壌改良の処方箋	施肥量 kg/10a	有効成分量 (kg/10a)				
		N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	CaO	MgO
肥料基準		10	15	10		
肥料 (基肥N、P、K量)						
施肥量計		0	0	0	0	0
土壌改良資材 (土づくり)						
たい肥						
合計		0	0	0	0	0

#### 【課題① 硝酸態窒素が過剰】

硝酸態窒素が過剰だと食味の低下や樹ぼけの症状が起こり、品質・収量が低下してしまいます。また、高温対策のためには少量多灌水の水管理が重要ですが、このような状態の土壌で灌水を行うと肥料分を大量に吸収してしまい、樹勢のコントロールが難しくなってしまいます。

#### 【課題② 可給態リン酸が過剰】

リン酸は過剰症が発生しづらい養分ですがコスト削減のために施肥の見直しをしましょう。

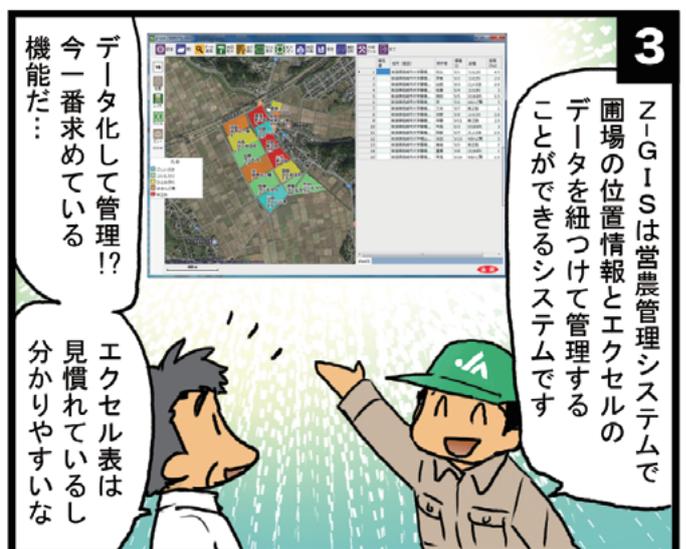
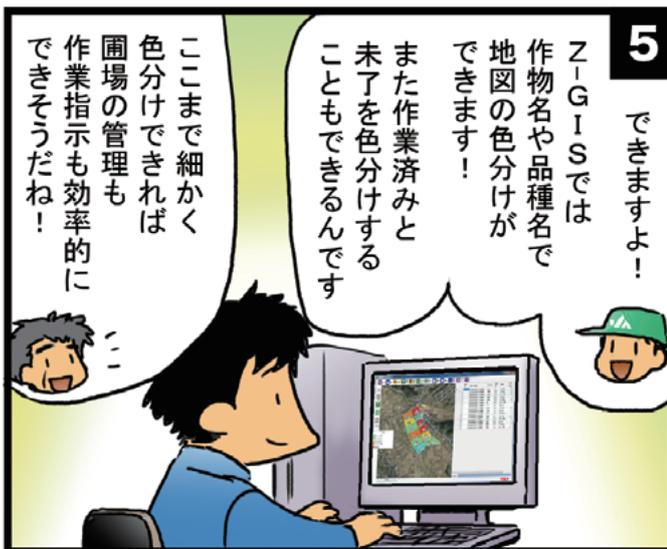
### 5. さいごに

土壌はバランスの悪い施肥設計を1, 2年続けても、生育に急激な変化をもたらすことは少ないですが、一度悪化してしまうと正常に戻すまでに長い時間を要します。ぜひこの機会に土の健康診断を始めませんか。お気軽に最寄りJAまでお問い合わせください。

**環境保全** 環境負荷に係るリスク管理, 温室効果ガス削減の取組み, 土づくりや施肥設計を通じた土壌管理 農薬の使用

※ 本資料の無断使用・複写・転載を禁じます JA全農ちば 営農支援部

# 圃場管理ならお任せあれ！ スマートフォンに表示可能 営農管理の強い味方！Z-GISのご紹介★



●営農管理システム「Z-GIS」のお問い合わせは

一般社団法人 農協協会 Z-GIS管理部  
JA全農 耕種総合対策部 スマート農業推進課

TEL.03-3639-1125  
TEL.03-6271-8274



<https://z-gis.net/99/>

※Excel®は、Microsoft社の登録商標です。

今ならお得なチャンス!

# はじめようスマート農業キャンペーン

日々の作業を  
効率化しませんか?

2024年12月1日 ▶ 2025年3月31日

営農情報を地図で可視化!

## Z-GIS

全農 営農管理システム



### 入会者 (新規のみ)

利用料

ご加入から **4カ月目**まで

# 無料

例: 2月15日申込の場合、5月末までの利用料が無料

申込みは  
Z-GISホームページ .....▶  
または専用申込書から



## Z-GIS 初級者向け WEB講習会開催

12月から  
毎月開催!  
メールで  
ご案内

キャンペーン期間中の入会者向けZ-GISの初級WEB講習会を開催

1月16日、1月23日、2月13日、2月20日 ※すべて16:00~17:00

## Z-GIS 全農 営農管理システム

でできること

1 管理項目別に色分けや抽出が可能!



2

管理項目を  
地図上に表示!



3 1kmメッシュ気象情報を確認可能!



4

スマホからも  
簡単入力可能!



利用料金は、100圃場ごと月額220円(税込) **費用を抑えて圃場管理が始められます!**

【お問合せ】 JA全農耕種総合対策部スマート農業推進課 TEL03-6271-8274 ✉ zz\_zk\_smart@zennoh.or.jp

JAグループ

全農